



令和7年度 5つの 主要施策



1 少子化・子育て支援

多様な価値観や考え方を尊重した上で、結婚を希望する方や新婚世帯への支援などに取り組むほか、妊娠から出産、子育てまで、切れ目のない子育て支援を推進し、「子育て世代が暮らしやすいまち」を目指します。



継続 妊娠期～子育て期の切れ目ない支援 1,415万円

「こども家庭センター」において、妊娠・出産や育児に関するさまざまな悩みに対応する母子保健機能と、子どもの家庭、地域、学校との関わりなどに幅広く対応する児童福祉機能の強化を図り、妊娠期から子育て期まで切れ目ない支援体制の充実を図ります。

継続 子どもは誰でも通園できる制度の実施 214万円

保護者の就労要件などを問わず、誰でも通園できる「乳児等通園支援事業」を実施し、同世代の子どもたちと関わりながら成長できる機会の創出と保護者の育児負担の軽減や孤立防止に取り組みます。



ゆざわの子育て支援メニューはこちら



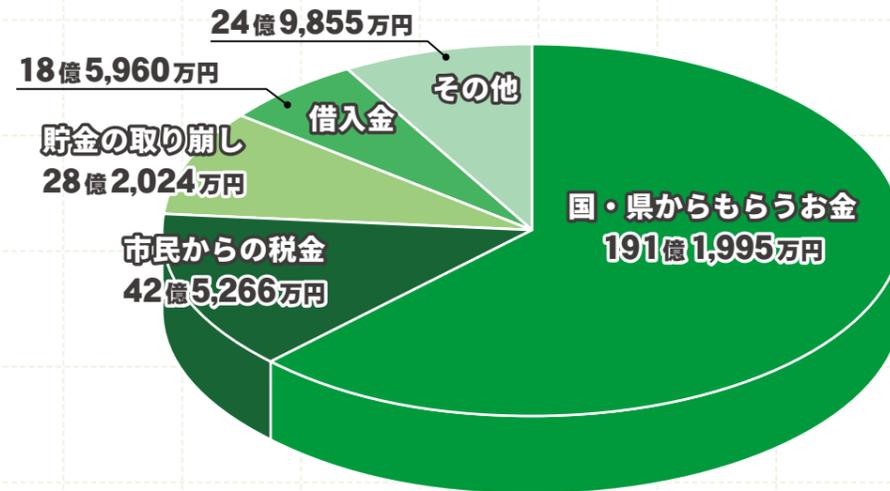
ゆざわ子育てナビ

令和7年度当初予算は、4月に市長選挙を控えていたことから、市政運営のベースとなる事務事業を対象とした骨格予算となり、前年度当初予算と比較して8億9,000万円減の総額305億5,100万円となりました。

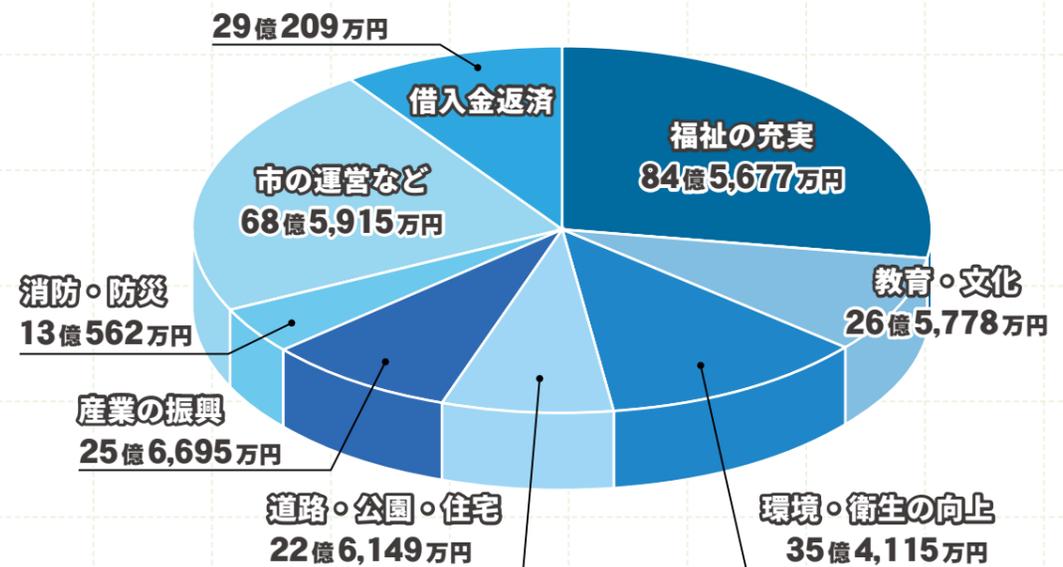
歳入予算では、地域経済のコロナ禍からの回復に加え、国内景気の緩やかな回復によって、市税収入が前年度を上回る見込みとなりました。また、歳出予算では、にぎわい拠点の創出に向けた湯沢駅周辺複合施設などの整備費、市内の中核病院を支援する経費、成沢工業団地敷地造成工事など、5つの主要施策を柱とした予算としています。

問 財政課財政班 (☎ 73-2114)

歳入 合計 **305億5,100万円** 前年度比 -8億9,000万円



歳出 合計 **305億5,100万円** 前年度比 -8億9,000万円



4 にぎわいを生む施設整備の推進

にぎわい拠点の創出に向けて、湯沢駅周辺複合施設等整備事業や道の駅おがち周辺整備事業などについて、市民ニーズを的確に把握し、着実に推進します。また、市のにぎわい創出や地域課題の解決に関心のある人材を確保するため、外部人材の積極的な活用や関係人口の拡大に取り組めます。

継続 湯沢駅周辺複合施設等の整備 17億6,559万円

まちの顔である湯沢駅周辺に多世代が集い、学び、憩い、交流する複合施設を建築するほか、湯沢生涯学習センター等跡地への多目的広場などの整備を推進し、にぎわい創出による中心市街地活性化、行政経営の効率化、持続可能なまちづくりを図ります。



完成予想図（3月現在）
令和8年10月開館予定



継続 道の駅おがち周辺の整備 1億9,721万円

「雄勝こまちインターチェンジ」の整備に合わせ、道の駅おがちおよび周辺施設の整備を実施し、秋田県の南の玄関口として車両移動者などに、休息施設の提供、観光案内などの強化や施設周辺への誘客と地域全体の活性化を図ります。

5 DXの推進

自治体基幹業務システム標準化に向けた取り組みを着実に進めるほか、令和6年3月に策定した「湯沢市デジタル変革（DX）推進計画」に基づき、さまざまな分野でデジタルの力を活用し、社会課題の解決や市民サービスの向上を図ります。

継続 業務の効率化と市民サービスの向上 3億7,723万円

税、住民基本台帳、介護保険などに係る基幹業務システム20業務について、国が示す標準仕様に合わせたシステムへ移行することで、業務効率化と市民サービスの向上を図ります。



新規 母子健康手帳アプリの導入 747万円

子どもの予防接種におけるDX化推進のため、母子健康手帳アプリ「母子モ」を導入し、予防接種の過誤防止、保護者や医療機関などの負担軽減を図り、簡単・安全な予防接種の実現を目指します。



2 安心して住み続けられるまちづくりの推進

人口減少社会に対応した持続可能なまちづくりを目指し、まちづくりの基盤となる活力ある地域づくりを推進するため、地域活動への支援や拠点整備を進めるほか、地域と連携した防災・減災への取り組み、地熱資源の活用や省エネなどによる脱炭素化に向けた取り組みを推進します。

拡充 地域医療の維持・確保 1億1,881万円

市内の中核病院に対して、機能確保対策、救急医療対策および小児医療対策を目的とした補助金を交付し、良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を図ります。

継続 公共交通の活性化 1億3,790万円

乗合タクシーや循環線バスの運行をはじめ、観光客や市民などを対象としたカーシェア事業、生活バス路線の運行への支援などを行い、持続可能な地域公共交通の構築を目指します。



カーシェアステーション



拡充 雪対策の推進による住環境の整備 500万円

雪下ろし作業の負担軽減や作業中の安全確保、落雪からの危険防止を図るため、住環境における雪対策工事に対する補助金を拡充し、雪国の安心な暮らしの確保を推進します。

3 産業振興の基盤強化

東北中央自動車道の全線開通を見据え、観光地としての魅力をさらに発信するとともに、インバウンド観光を促進します。また、地域の特産品や技術を生かした新たなビジネスの創出など、農林業や地場産業の強化を図り、地域経済の発展と雇用の拡大を目指します。

拡充 企業誘致の推進 5,887万円

成沢工業団地敷地造成工事を進めるほか、情報関連企業の事業所開設経費に対する補助金を交付し、企業誘致の推進による安定した雇用の創出を図ります。



拡充 観光情報の発信 1,667万円

多様な媒体による情報発信や東北、首都圏でのプロモーションなどを実施し、市の認知度や魅力の向上を図ります。また、インバウンド拡大に向けて、台湾人観光客をターゲットにした体験観光の促進と受け入れ環境を整備します。

